

住民意識調査の結果概要

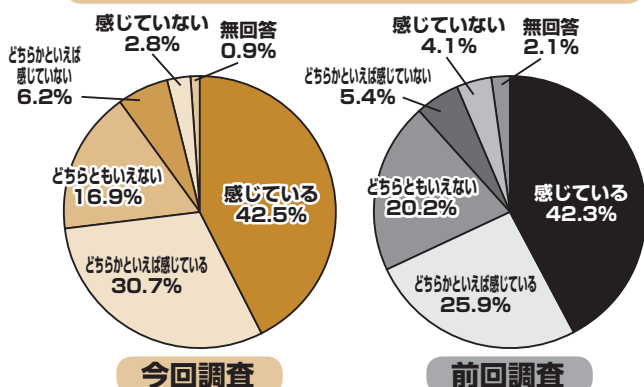
第6次上ノ国町総合計画（令和2年度（令和11年度）を策定するにあたり、本町では住民意識調査（今回調査）を実施し、町の現状や行政の取り組みに対する評価や満足度を把握するとともに、今後のまちづくりに対する意見等を調査しました。

ここでは、平成21年に実施した調査（前回調査）と比較し、その概要をお知らせいたします。

調査対象

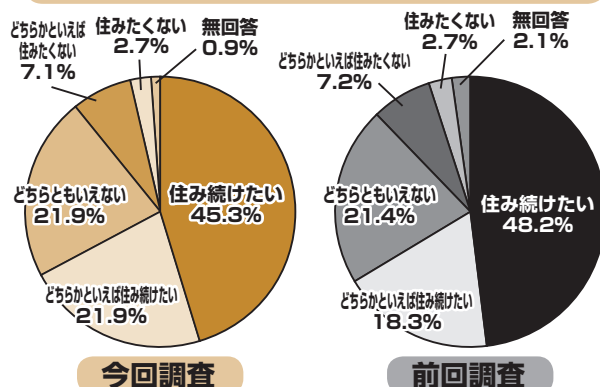
調査名称	第6次上ノ国町総合計画策定のための上ノ国町まちづくりアンケート調査
調査地域	上ノ国町全域
調査対象	町内在住の18歳以上の男女
調査方法	郵送配布・回収
有効対象者数	1500名
抽出方法	住民基本台帳から無作為抽出
調査期間	平成31年1月
有効回収数	534票
有効回収率	35.6%

1 まちへの愛着度



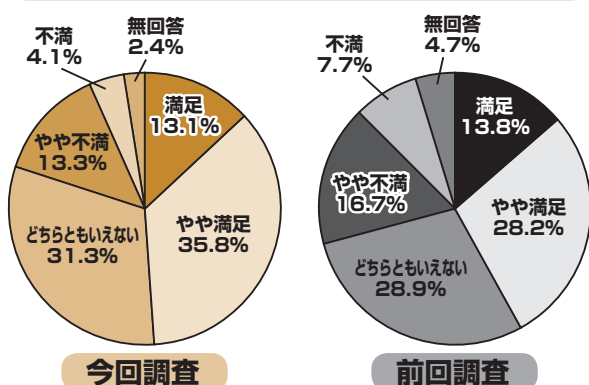
愛着を「感じている」と回答した人が42.5%と最も多く、次いで「どちらかといえば感じている」が30.7%と続き、これらを合わせた「愛着を感じている」という人が73.2%となっています。前回調査よりもまちへの愛着度は高い傾向にあることがうかがえます。

2 今後の定住意向



今後も上ノ国町に「住み続けたい」と回答した人が45.3%で最も多く、次いで「どちらかといえば住み続けたい」が21.9%と続き、これらを合わせた「住み続けたい」が67.2%となっています。前回調査よりも定住意向は微増傾向にあることがうかがえます。

3 まちの暮らしやすさ（全体の満足度）



まちの暮らしやすさに「やや満足」と回答した人が35.8%と最も多く、次いで「どちらともいえない」が31.3%で続いています。

「満足」と「やや満足」を合わせた「まちが暮らしやすい」という人が48.9%となっています。

前回調査よりもまちの暮らしやすさの満足度は高い傾向にあることがうかがえます。

4 町の行政のなかで、今後、特に力を入れてほしいと思うことについて

町の行政の中で、今後、特に力を入れてほしいと思うことについてたずねたところ、「高齢者施策の充実」(41.4%)が最も多くなっています。

次いで、「医療体制の充実」(30.9%)、「雇用対策・勤労者福祉の充実」(30.7%)と続きます。

前回調査と今回調査の回答割合を比較すると、「公共交通の利便性向上」が最も増加(+8.6ポイント)、次いで「観光の振興」(+6.2ポイント)、「地域福祉体制づくりの推進」(+4.3ポイント)が増加しています。

特に力を入れてほしい項目 (上位5項目)	今回調査 割合 (%)	前回調査 割合 (%)	経年増減 ポイント
高齢者施策の充実	41.4	38.1	3.3 ↑
医療体制の充実	30.9	30.0	0.9 ↑
雇用対策・勤労者福祉の充実	30.7	37.9	-7.2 ↓
社会保障の充実	25.8	28.2	-2.4 ↓
公共交通の利便性向上	20.4	11.8	8.6 ↑